

沖縄県栽培漁業センターの概要

1. 沿革

- (1) 昭和55～58年度 用地取得及び基本整備事業
- (2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される(沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日改正。組織の名称:沖縄県水産試験場支場栽培漁業センター)
- (3) 昭和58年10月25日 開所式
- (4) 昭和59・61・62年度 増強施設整備事業(水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備)
- (5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称:沖縄県栽培漁業センターとなる(沖縄県行政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正)
- (6) 平成3～5年度 第4～5次増強施設整備事業(中間育成場造成及び小割生簀設置。網倉庫建設)
- (7) 平成8～12年度 増設工事(甲殻類棟、親魚棟、貝・ウニ棟、餌料培養棟、機械棟)

2. 組織

沖縄県農林水産部 ——— 水産課 ——— 栽培漁業センター

2. 庁舎の所在地

住所: 〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜853-1
電話番号:(0980)47-5411・51-6023 FAX番号:(0980)47-5412
電子メール:xx048445@pref.okinawa.lg.jp
最寄バス停:本部半島線(名護バスターミナル発)大小堀バス停下車徒歩3分

4. 運営方式

県 営

5. 職員及び主な担当業務

所 長	喜屋武 俊彦	総 括
研究主幹	金城 清昭	餌料培養・魚類甲殻類種苗生産総括
主任研究員	大城 信弘	貝類棘皮類種苗生産総括
主任研究員	甲斐 哲也	餌料培養・魚類種苗生産
主任研究員	南 洋一	棘皮類種苗生産
主任研究員	鳩間 用一	餌料培養・魚類種苗生産
主任研究員	仲盛 淳	餌料培養・魚類種苗生産
主任研究員	安井 理奈	餌料培養・魚類甲殻類種苗生産
研 究 員	福田 将教	貝類種苗生産
研 究 員	岩井 憲司	餌料培養・魚類種苗生産
技術補佐員	小濱 健徳	餌料培養・魚類甲殻類種苗生産
技術補佐員	立津 政吉	餌料培養・魚類甲殻類種苗生産
技術補佐員	渡慶次 賀孝	貝類棘皮類種苗生産
技術補佐員	仲原 英盛	餌料培養・魚類甲殻類種苗生産
主 査	下地 美智江	庶務・経理

転 入: 大城 信弘 八重山支庁農林水産整備課
甲斐 哲也 宮古支庁農林水産整備課
下地 美智江 北部病院

定年退職: 島袋 新功

転 出: 平良 直子 観光商工部企業立地推進課

6. 種苗生産実績

(1) 対象魚種: マダイ・ハマフエフキ・スギ・ヤイトハタ・タイワンガザミ・シラヒゲウニ・タカセガイ・ヒメジャコ

(2) 種苗生産実績

種 名	生産数(万尾・個体)	サイズ(mm)
マダイ	16.4	74-101
ハマフエフキ	16.3	23-96
スギ	7.2	92-186
ヤイトハタ	4.5	53-78
タイワンガザミ	7.0	12-13
シラヒゲウニ	10.9	5-67
タカセガイ	39.2	3-18
ヒメジャコ	16.1	10-16

7. 予算

単位:円

事業名	令達額	決算額	備 考
運営費(水産課)	320,200	320,200	
運営費(農林水産企画課)	5,416,600	5,416,600	施設修繕等
栽培センター生産事業費	59,700,760	58,708,078	
介類種苗量産事業費	5,018,000	4,944,609	
栽培漁業技術開発事業費	985,000	981,880	シラヒゲウニ放流種苗生産
水産課関連予算	179,000	176,789	
漁港漁場課関連予算	315,740	315,740	
農林水産施設災害復旧事業	0	0	施設修繕費
合 計			

8. 施設の概要

(1) 敷地等

	基本整備	増強整備	増設整備
敷 地	11,067㎡		11,963㎡
使用海面		5,200㎡(中間育成場)	

(2) 建物

施設名	規模・構造	面積(㎡)	備 考	施設番号
管理棟	鉄筋コンクリート 2階建	396.0		(1)
採苗棟	〃 平屋建	252.4		(2)
調餌工作棟	〃 〃	194.8	上屋貯水タンク	(3)
機械棟	〃 〃	84.0		(4)
ポンプ棟	〃 〃	36.0		(5)
車庫	〃 〃	60.0		(6)
飼育棟	鉄筋スレート コンクリート水槽	774.0	加温装置付水槽	(7)
濾過棟	FRP 自動逆洗式	6.72	42トン/h・2基	(8)
貝類採苗施設(1)	軽量鉄骨ビニールハウス 平屋建	225.0		(9)
貝類採苗施設(2)	〃 〃	225.0		(10)
網倉庫	鉄筋コンクリート 〃	78.15	平成5年度増設	(11)
餌料培養棟	〃 〃	513.1	平成9年度増設	(29)
新機械棟	〃 地下1階 地上1階	264.0	平成9～12年度増設	(30)
親魚棟	鉄筋スレート コンクリート水槽	588.0	平成10年度完成	(31)
魚類・甲殻類棟	鉄筋スレート コンクリート水槽	2,016.0	平成10年度増設	(32)
ウニ・貝類棟	鉄筋スレート 平屋建	3,605.94	平成11年度増設	(33)

(3)池・水槽

① 容量総括表

飼育水槽 (㎡)					餌料培養水槽 (㎡)			
魚類	甲殻類	貝類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	合計
1,600	568.4	682.5	728.0	3,578.9	350.0	690.0	1,040.0	4,618.9

② 用途別

用途区分	規格	使用容量(m ³)	池数	備考	施設番号
親魚水槽	RC φ 4.0m×2.5m	30.0	5	魚類	(12)
	RC φ 9.4m×3.05m	200.0	2	平成9年度増設(魚類)	(31)
	RC φ 6.6m×3.05m	100.0	2	平成9年度増設(魚類)	(31)
	FRP 5.0m×1.2m×0.85m	4.0	2	甲殻類	(7)
飼育水槽	RC 4.0m×7.0m×2.0m	50.0	5	魚類	(13)
	RC 4.0m×2.0m×1.5m	10.0	5	〃	(18)
	RC φ 7.0m×1.3m	50.0	4	〃	(7)
	RC φ 10.0m×1.3m	100.0	2	〃	(7)
	RC φ 6.0m×2.1m	50.0	6	平成10年度増設(魚類)	(32)
	RC φ 11.3m×1.2m	100.0	2	平成10年度増設(甲殻類)	(32)
	RC φ 8.0m×1.2m	50.0	2	平成10年度増設(甲殻類)	(32)
	アース式角形 FRP 5.0m×1.5m×0.7m	5.2	2	平成11年度増設(甲殻類)	(32)
	FRP 5.0m×1.0m×0.55m	2.75	30	貝類	(9・10)
	FRP 10.0m×2.0m×1.0m	20.0	30	平成11年度増設(貝類)	(33)
	FRP 5.0m×2.0m×1.0m	10.0	32	平成11年度増設(ウニ類)	(33)
	FRP 10.0m×2.0m×1.0m	20.0	14	平成11年度増設(ウニ類)	(33)
	RC 8.0m×1.0m×1.0m	8.0	3	ウニ類	(14)
	FRP 5.0m×1.5m×0.9m	6.0	4	〃	(15)
餌料培養水槽	RC 4.0m×7.0m×2.0m	50.0	5	動物性	(17)
	RC φ 6.0m×2.1m	50.0	4	平成10年度増設(動物性)	(32)
	RC 10.0m×7.0m×2.0m	100.0	6	植物性	(19)
	FRP 5.0m×1.2m×0.85m	4.0キ	20	〃	(16)
	キャンバス φ 10.0m×1.0m	70.0	1	〃	(20)
	キャンバス 4.0m×5.0m×1.0m	20.0	1	〃	(21)

(4)機械・設備

機 械・設 備	型 式・能 力	数 量	備 考	施 設 番 号
生海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 11.0kW 2.24m ³ /分(全揚程20.8m)	3		(5)
生海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 30.0kW 2.66m ³ /分(全揚程20m)	1	平成9年度購入	(30)
生海水用ポンプ	真空ポンプ 4.4kW 0.8m ³ /分	1	平成9年度購入	(30)
生海水揚水ポンプ	渦巻ポンプ 15.0kW	1	平成11年度購入	(30)
濾過海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 18.5kW 3.08m ³ /分(全揚程20m)	1	平成10年度購入	(30)
濾過海水揚水ポンプ	渦巻ポンプ 11.0kW 3.08m ³ /分(全揚程15m)	2	平成10～11年度購入	(30)
濾過海水用ポンプ	真空ポンプ 2.2kW 0.8m ³ /分	1	平成10年度購入	(30)
濾過装置	自動逆洗重力式砂ろ過機 処理量 80m ³ /h	5	平成10～12年度購入	(30)
生物ろ過装置	200t 循環水量84m ³ /h,100t 循環水量42m ³ /h	2	平成10年度購入	(31)
チーリングユニット	空冷式冷房専用 150kW 冷水温度 12℃→7℃	1	平成10年度購入	(35)
ナノ濃縮装置	5.0kW 中空糸膜濾過方式 処理量 50m ³ /15h	1	平成9年度購入	(29)
ワムシ連続培養装置	4.2kW×2 15億個体/日(1ユニット)	6	平成9～11年度購入	(29)
ブロー	アンレットルーツブロー			
	① 11kW、6.0m ³ /分、0.6kg/cm ³	3		(4)
	② 3kW、1.15m ³ /分、0.6kg/cm ³	1		(4)
	高压ブロー 15kW、8m ³ /分、0.5kg/cm ³	2	平成10年度購入	(30)
	低压ブロー 22kW、24m ³ /分、0.3kg/cm ³	3	平成10～11年度購入	(30)
ジェット・ウオッシャー	11kW、60.0kgf/cm ² 、0.6ℓ/分	1		(5)
	移動式 45kgf/cm ² ×21.7ℓ/分×2.2kW×200V	1	平成10年度購入	(32)
	22kW、55kgf/cm ² 126.4ℓ/分	1	平成10年度購入	(30)
発電機	100kVA 300kVA*	1	※は平成11年度購入	(30)
冷凍・冷蔵庫	冷凍 7.5kW(-35℃) 26.0m ³	1		(3)
	冷蔵 2.2kW(-10℃) 19.0m ³	1		(3)
	冷蔵 5.2kW(-25℃) 14.3m ³	1	平成9年度購入	(29)
	冷凍 1.1kW(-25℃) 5.3m ³	1	平成10年度購入	(32)
保冷库	冷蔵 0.4kW(-20℃) 3.2m ³	1	平成11年度購入	(32)
ボイラー	400,000kcal/h、7.5ホップ 2基	1		(22)
	630,000kcal/h、温水機 2基 756kW	1	平成12年度購入	(30)
自動給餌機	微量給餌機 0.045kW、6ℓ/タンク	42	平成10年度20台購入	(3)
	さん四郎 0.06kW、7ℓ/タンク	27	平成10～11年度購入	(32)
自動底掃除機(かすべえ)	0.4kW、最大排水量 50ℓ/分	11	平成11年度3台追加	(7・13・32)
自動底掃除機(すう太郎)	60W、最大排水量 50ℓ/分	4	平成10～11年度購入	(31)
自動洗網機	13kW、10m角/60分 120ℓ/分	1		(23)
	24kW、15m角/50分 200ℓ/分	1	平成12年度購入	(34)
ワムシ収穫機	100V 0.2kW	4	平成12年度2台追加	(17・32)
マット洗浄機	100V 定格電流 2.8A 洗浄能力3枚/分	2	平成12年度1台追加	(32)
魚数計	計測能力 54万尾/h 流量70～150ℓ/分	1	平成10年度購入	
	計数能力 1000～2500尾/分 消費電力 300W	1	平成12年度購入	
種苗移送ポンプ	吐出量 38t/h 移送高 6m 移送距離 100m	1	平成10年度購入	
モートルチェーンブロック	100t 3.0kW 50t 3.0kW 加重能力 490kg	2	平成10年度購入	(32)
	0.56kW 定格荷重 125kg 揚程6m	2	平成12年度購入	(32)
紫外線殺菌装置	250W 12m ³ /h、350W 9m ³ /h	2	平成10～11年度購入	(31)
	250W 大腸菌 12m ³ /h 一般細菌 6m ³ /h	1	平成11年度購入	
	170W 最大10m ³ /h 殺菌線出力 41.1W	4	平成12年度購入	
酸素発生装置	PSA酸素濃縮方式 供給量:7.0m ³ /h	1	平成10年度購入	(30)
攪拌機	100t用 0.75kW×2、50t用 0.4kW×2	4	平成10年度購入	(32)
恒温機	ヒーター 100W 空冷密閉型 60W 庫内容量 43ℓ	2	平成11年度購入	(29)
クリーンベンチ		1	平成11年度購入	(29)
精密濾過器	清浄度 クラス100 吹出風量 0.25m/s	1	平成12年度購入	(33)
活魚自動選別機	除去能力 0.02ミクロン 流量 10m ³ /h	1	平成12年度購入	
水質モニター	処理能力 2～5m ³ /h	一式	平成12年度購入	
活魚ユニット	本体接続ケーブルセンサブロー一体型タイプ	一式	平成12年度購入	
自動包埋装置	最大水量 1720ℓ 2槽式 ブロー2台	1	平成12年度購入	
	処理工程数 12槽 振盪方式			

(5)貯水タンク等

名 称	規 格	容量(m ³)	数量	備 考	施設番号
旧施設生海水貯水槽	1.5m×8.0m×12.0m	70.0	1	工作室屋上	(3)
旧施設濾過海水貯水槽	1.5m×8.0m×12.0m	140.0	1	工作室屋上	(3)
新施設生海水貯水槽	2.8m×6.45m×8.5m	200.0	1	餌料培養棟屋上	(29)
新施設濾過海水貯水槽	3.0m×4.13m×8.5m	130.0	1	餌料培養棟屋上	(29)
新施設淡水槽	3.0m×2.27m×8.5m	70.0	1	餌料培養棟屋上	(29)
介類肥料貯水槽		100.0	2	介類棟	(39)
雨水用受水槽	1.4m×5.5m×5.0m	30.0	1	甲殻類棟下	(40)
旧施設ボイラータンク		1.95	1	A重油	(37)
旧施設発電機タンク		0.5	1	A重油	(36)
新施設ボイラー発電機タンク		8.0	1	A重油	(38)
新施設ボイラー発電機サービスタンク		1.0	1	A重油	(38)

(6)その他の設備

名 称	規 格 等	数量	備 考	施設番号
作業船	FRP 0.30トン 9馬力	1		
フォークリフト	2トン ディーゼル	1		(6)
作業車(トラック)	貨物車 2トン ガソリン	1		(6)
小割生簀	5m×5m	40	地先中間育成場	(27)
沈澱池	素堀り石積み 375m ²	1		(24)
取水管	ヒューム管 φ1.0m×93m	1		(25)
栈橋	鉄筋コンクリート 斜路41m、長さ49m	1		(26)
消波提	鉄筋コンクリート 長さ213m	1		(28)
貨客兼用自動車	1,800cc ガソリン	1		(6)

(7)その他関連事項

① 海水揚水量および濾過水量

日間最大揚水量 17,942m³/日(生海水+濾過海水)

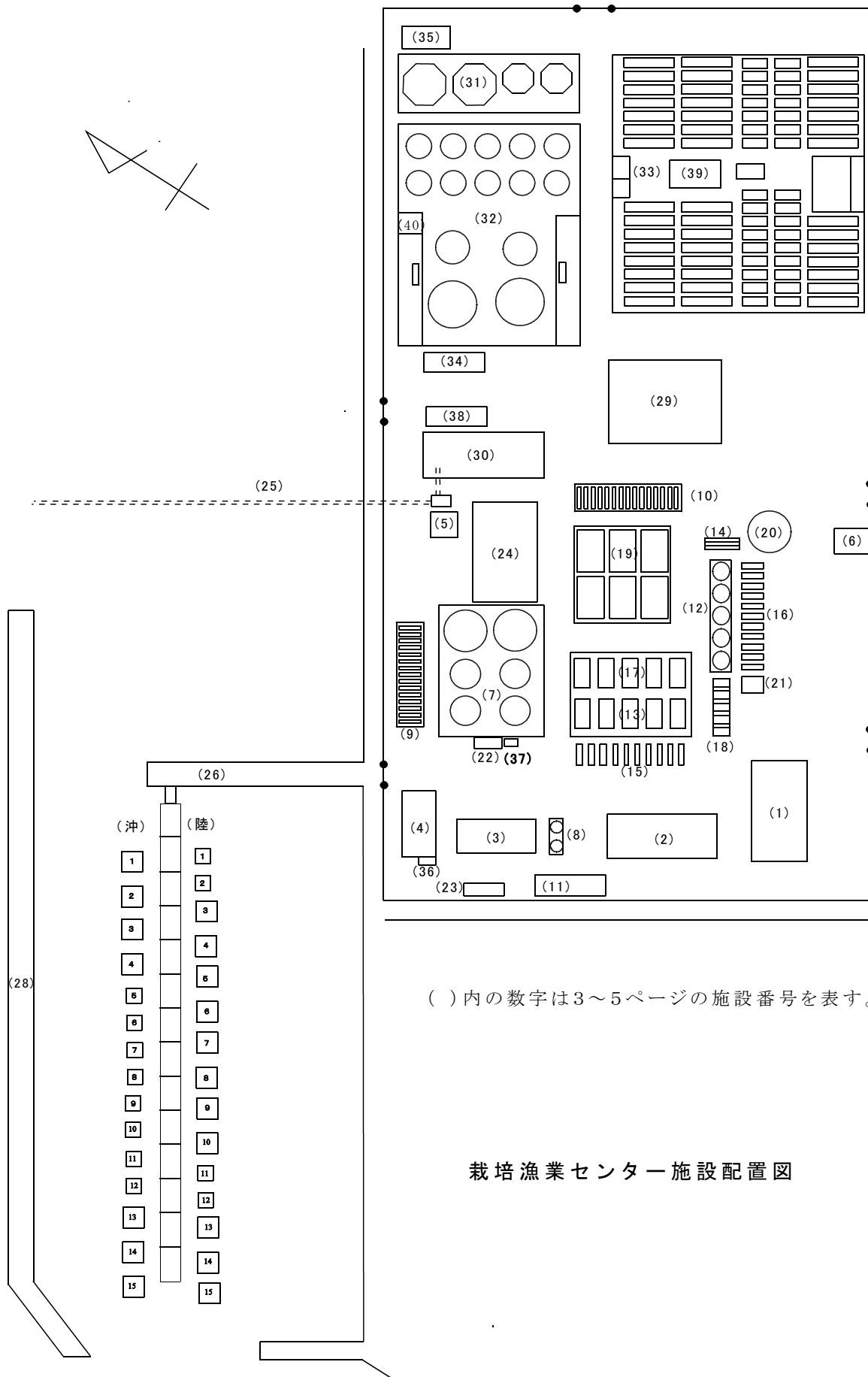
日間最大濾過水量 11,616m³/日(最大能力)

但し、全基(80m³/hr×5基、42m³/hr×2基)を24時間連続運転させた場合の数値

② 契約電力

契約種別 高圧電力A (季時別電力実量制)

契約容量 259kw (平成20年3月現在)



()内の数字は3～5ページの施設番号を表す。

栽培漁業センター施設配置図